

令和6年3月1日

保護者 様

一宮市立朝日西小学校運営協議会長 北川 敬 治
一宮市立朝日西小学校校長 井上 綾見

「令和5年度学校評価アンケート」結果のお知らせ

日差しのうららかに春の足音を感じますが、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、2学期末に実施させていただきました学校評価アンケートの結果は、下記のとおりです。ご報告させていただきます。

記

1 保護者評価について（回収率：83.7%）

集計結果欄の数字は、「1：そう思う」「2：どちらかといえばそう思う」の合計の割合です。どの項目でも、「1」+「2」が75%以上となり、おおむね目標が達成されていると考えます。保護者の皆様のご理解・ご協力のおかげで、全体的には肯定的な評価をいただいています。

なお、今回の結果につきまして、来年度の学校経営及び学級経営に生かし、教育活動の一層の充実を図ってまいりますとともに、数値の低い項目やいただいたご意見につきましては、分析検討を重ね、より向上できるよう努力してまいります。

項目	評価事項	集計結果 (%)	
		5年度	4年度
1	学校からの情報提供（プリント、携帯メール、ホームページなど）に満足している。	87.8 ↓	96.6
2	学習内容や進度、学校生活の様子、持ち物などが、たよりや連絡帳、懇談などでよくわかる。	82.6 ↓	91.5
3	学校は、保護者の声に耳を傾けるよう努めていると思う。	91.7	93.2
4	学校は、学習内容を確実に身につけるために努めていると思う。	91.5	90.7
5	学校は、いじめ問題行動をなくすように努めていると思う。	94.0	95.5
6	学校は、児童の安全確保・事故防止に努めていると思う。	93.4	93.2
7	学級担任は、お子さんのことを理解し、接していると思う。	92.4	94.0
8	学校の教職員は、丁寧な対応をしていると思う。	98.3	94.9
9	お子さんは、社会生活のルールやマナーを守って生活していると思う。	98.3	98.3
10	お子さんは、あいさつができていると思う。	86.2	82.2
11	お子さんには、思いやりの心が育っていると思う。	96.7	95.9
12	お子さんは、楽しく学校へ通っていると思う。	92.5	96.7
13	お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。	86.4	86.9
14	お子さんは、家庭での学習習慣が身についていると思う。	77.0	78.8
15	保護者や地域の人たちが気軽に足を運べる学校だと思う。	91.6	93.8

（太数字は前年より数値があがったもの ↑ ↓は前年より5%以上数値が増減したもの）

【項目1～8、15 信頼される学校】

○ 項目3～8および15において、肯定的な回答（「1」＋「2」）が90%以上となる高い評価をいただいています。

特に項目8は、肯定的な回答が98.3%という高い評価をいただきました。今後も保護者の皆様や地域の方のご意見に耳を傾け、丁寧な対応を心がけてまいりたいと思います。また、項目4、6では、昨年度を上回る評価をいただきました。今後も新しい学力観を反映した学習指導体制のより一層の確立と児童の安全確保・事故防止に努めてまいります。

△ しかし、項目1の「学校からの情報提供（プリント、携帯メール、ホームページなど）に満足している。」および項目2の「学習内容や進度、学校生活の様子、持ち物などが、たよりや連絡帳、懇談などでよくわかる。」については、肯定的な回答が昨年度よりもいずれも8%以上減少し、全体の項目をみても下げ幅が多いことが分かります。

両項目については、本年度より情報発信アプリ「tetoru」を導入し、Google フォームの活用と合わせ、きめ細やかな情報の送受信の迅速化を進めてまいりました。まだ運用については十分に活用できていないところがあると思いますので、今後も情報発信および対応についてより精度を高めていきたいと思います。また、ホームページでの児童の学校の様子についても可能な限りどのような活動をしているか等、発信させていただきたいと思います。

【項目9～14 「豊かな心」「確かな学力」「健やかなからだ」を育む教育活動】

○ 項目14をのぞいて、どの項目も肯定的な回答（「1」＋「2」）が85%を超える高い評価をいただいています。

特に項目11では、委員会活動や、学級での係活動、放課での遊びの場面等で、友だちを思いやり、励まし合い、ともに高め合う姿が多く見られました。こうした場を通して児童の思いやりの心が育ってきているのだと思います。朝西っ子のよさを今後も伸ばしていきたいと考えております。

△ 項目13は、昨年度の調査で大きくポイントを下げた結果を重く受け止め、職員一丸となって指導のあり方について工夫・改善に取り組みました。しかし、今回もさらに0.5%の減少という結果でした。授業の終わりに、どの子どもたちも「できた、わかった」と思えるように、さらなる研鑽を積み重ねていきたいと思います。

項目14では、家庭での学習習慣の定着については肯定的な評価が3年連続で80%未満にとどまっております。職員も対策に頭を悩ませています。家庭学習の目的は、学校で学習したことの定着であり、学習したことを繰り返し練習することで、できなかったことができるようになり、分からなかったことが分かるようになることを児童に体験させていく必要があります。そのための具体的な手だてを考え、実践を繰り返していく必要があります。今後も適切に指導し、家庭と連携して、家庭学習の定着を図っていきたく考えます。

【学校へのご意見等】

設問2の「学校からの情報提供（プリント、携帯Eメール、ウェブサイト）に満足している。」について、4名の保護者の方からご意見をいただきました。また、6名の保護者の方から、建設的なご意見、心配ごとや困りごとや、ご要望をいただきました。それらのご意見を真摯に受け止めまして、学校運営協議会をはじめ、関係各方面との協議を含め総合的に判断しながら今後に生かしていきたいと思っております。